

古市ふるさとネット 第154号

古市地区の人口 2月末

男	女	計	世帯	古市幼・小学校
937	1221	2158	944	小学生 107名
-6	-7	-13	-7	幼稚園 24名



丹波篠山市波賀野 682-2 (古市コミュニティ消防センター)
 TEL&FAX 079-595-1085
 【編集・発行】古市地区まちづくり協議会
 ホームページ <http://furuichimachikyo.com/>

地域の歴史と伝承を探る (3)

お稲荷さんは相撲がお好き

今、相撲と言えば国技館の大相撲しか連想しないが、昔はもともと生活に密着していた。江戸時代には各地で宮相撲が盛んで、力自慢の若者の間では暇を見つけては稽古が重ねられていた。師匠は宮相撲のスターである。三役級の人気力士になると、門人を育てて、相撲だけで結構食えたと言われ、今各地に残る供養塔がそれを物語っている。戦時中、古市小学校にも、校庭に四本柱、屋根つきの立派な土俵があった。西内徳兵衛先生が相撲を指導されていた。西内先生には三年、四年と学級担任でお世話になったが、徳島弁丸出しのユニークな先生であった。

各地の宮相撲も盛んで、犬飼の平尾稲荷神社では、古くから子供の奉納相撲が行われて景品付きの餅まきと共に、村総出の賑わいであったが、力士を勤める子供の数が減って、取り組みが出来なくなってしまう。

上田和夫



波賀野山源之丞に化けた
波賀野稲荷神社のお狐さん

むかばなし 王地山の負けざらい稲荷

今から200年ほど前、江戸では毎年春と秋に両国回向院の広場で大相撲が行われていました。篠山から来た力士はいつも負けてばかりで、殿様青山侯はいつも悔しい思いをしていましたが、ある年、篠山の宮相撲の力士、王地山平左衛門、黒田山兵衛、小田中満五郎、波賀野山源之丞、曾地山左近など、一行十人が現れて、素晴らしい働きをし、篠山の相撲取りは大変な人気になりました。

お殿様は大いに喜び、褒美を取らせようと、国元へ問い合わせましたが、そんな名前の相撲取りは篠山にはおりませんが、その名前はみんな篠山のお稲荷さんを祀ってある村の名前であることがわかりました「さてはお殿様を喜ばせようと稲荷さんの狐たちが相談をして、お相撲さんに化けて江戸へ行ったのだろう」という事になりました。そこでお殿さんは、感謝の気持ちを込めて、それぞれのお稲荷さんに幟や絵馬などを奉納されました。

(「丹波のむかしばなし」第2集より)

地区内に残る 相撲取りの供養塔



荒鹿
(油井)



若熊銀蔵
(南矢代)



若熊熊蔵
(古市)



相杉喜兵衛
(犬飼)



三ッ子山
(草野)



相杉弥助
(當野)

見たり聞いたり

皆さんのホットニュース
もお待ちしています!!

古い話で恐縮です。縁あってこの地に嫁入りで来て53年の歳月が流れました。当時主人は肉牛を十頭くらい飼育して嫁入りしてきた私が最初に教わったのが山での芝刈り仕事と牛の餌には欠かせぬ草刈り作業でした。

「先祖様からの田畑を守らねば」との想いでコツコツ真面目に農業を続けてきました。農業はしんどい作業ばかりだけれど、秋の収穫の時期は、感謝と喜びがいっぱいです。

農機具は高額なのに米価は低迷状態、小規模農家はお手上げです。老体にムチ打ち頑張ってきたけれど、機会が故障し、私達の身体も故障し、ついに大規模農家さんに農作業を委託せざるを得なくなりました。

そんな折り、うれしい事に油井集落営農組合が平成28年に設立されました。営農組合はリーダーを中心に農家だけではなく、非農家の方も加入され若い世代の人達がキビキビとよく動かれます。試行錯誤、知恵を出し合って頑張っておられます。秋の枝豆の時期には、大勢のお客様が来場し賑わいました。若い世代の皆さん頼もしい限りです。

農業は「生命産業」
生きる為には欠かせぬ大切な産業。幸い丹波篠山には豊かな自然環境が残っています。

若い方々と共に高齢者も元気な間は出来ることは参加して、みんなで力を合わせて農業を守るこそこそ大きな意義があると信じます。

「太陽の光を浴び、土に触れて、健康で長生きしましょう！」

(文 松本里美)

文芸紹介

若葉句会
三月投稿句から

雛飾り座敷賑わふ元庄屋
 チョココの味だけなくなりし雛あられ
 五才児に田楽の味飛驒の旅
 田楽の味も姑には及ばずに
 義母の笑みはじける写真雛の間に
 田楽の串の焦げ目や濃く淡く
 蒟蒻のゆず田楽の旨さかな
 西王母てふ花椿山畑に



酒井 實
 秋月 聖子
 秋月 祐
 松本 美智子
 西井 節子
 松本 みち女
 藤本 とし子
 小林 敦子

お知らせ

- ◆古市地区まちづくり定期総会
- ◆古市地区自治会長会総会
- ◆古市コミュニティ消防センター運営委員会

日時：4月27日(火) 19:00～
場所：古市コミュニティ消防センター

お菓子づくり参加者募集!!

第1教室 毎月第3木曜日 13:00～16:00
 第2教室 毎月第4木曜日 13:00～16:00



【両教室内容】

場所：古市コミュニティ消防センター（調理室）
 費用：材料実費&参加人数で決定（前期・後期納入）
 募集：若干名
 締切：3月25日（木）
 講師：宮本芙美子

4月の各部の活動予定

健康福祉部

- ◆いきいき塾
 (やすらぎ園)
 4月2日(金) 9:30～11:30
 4月9日(金) 9:30～11:30
 4月16日(金) 9:30～11:30
 4月23日(金) 9:30～11:30
 4月30日(金) 9:30～11:30
- ◆ディサービス
 4月22日(木) 13:30～

文化活動部

- ◆会報印刷(154号) 4月18日(木) 13:00～
- ◆会報仕分け・発行 事務室、市役所持ち込み

コミュニティ部

- ◆ふるいち夢カフェ 毎週水曜日 10:00～15:00
 ※4月7日のみお休み
- ◆お菓子作り教室
 4月15日(木) 13:00～
 4月22日(木) 13:00～
- ※4月の手芸講座、健康講座は
 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として
 中止いたします

事務局

- ◆運営委員会 4月5日(月) 19:00～